

園だより



今年度を振り返って

つきぐみ つきぐみの子どもたちは、おおきな樹での集団生活を初めて経験しました。新しい環境に緊張し、不安そうな表情が見られたり、思い通りにならないことに葛藤し涙を見せる場面もありました。そんな中、日々の園生活を重ねる中で少しずつ環境にも慣れ、笑顔を見せてくれることが増えてきました。また、職員との信頼関係も少しずつ育まれてきました。身の回りのことにも一つひとつ挑戦する姿が見られるようになり、「じぶんでやってみよう」とする姿が増え、できることもたくさん増えました。「できた！」という経験を積み重ねながら、自信につながっていく子どもたちの姿に、この一年大きな成長を感じます。これからも大人との関わりの中でたくさん認められながら、さらに成長していく子ども達の姿を楽しみにしています。

ほしぐみ 子どもたちが自分の思いを伝えられるようになることを大切にしてきた一年でした。はじめの頃は、「泣く」「怒る」といった方法で気持ちを表わす姿も見られましたが、子どもたちは、指さしやジェスチャー、表情、言葉などさまざまな方法を通して、それぞれの形で思いを伝える力を育ててきました。自我の芽生えとともに「自分の思いを伝えたい」という気持ちが育ち、自分の思いが相手に伝わる喜びを重ねてきました。そして、その思いが「伝わった」という嬉しさへとつながっていく姿に、クラス全体の大きな成長を感じています。日々さまざまな表情を見せてくれる子どもたちに戸惑われることもあったかと思いますが、毎日温かく送り出してくださり、ありがとうございました。4月からはよいよ就学に向けた新しい一歩が始まります。子どもたちそれぞれの伝え方を大切にしながら、大人を頼り、友だちとのやり取りを広げ、のびやかに成長していくことと思います。

にじぐみ にじ組では、就学に向けて一人ひとりの発達に合わせた支援を行いながら活動に取り組んできました。体操やマット運動などの全身運動を通して身体の使い方を育て、日常生活のあらゆる場面で手先を使うなど基本的な動作を繰り返し支援しました。机上活動では日々の活動に手先の課題を取り入れ、見通しが持てるよう関わりながら、最初は大人が手を添え、シール貼りやなぞり書きなどに取り組みました。集団のルールに感じられるように個別に関わりながら、着席して課題に向かう姿勢や態度が育ち、落ち着いて過ごす時間が増えました。また、お友だちとの関わりも深まり、言葉や仕草で誘い合う姿が見られるようになりました。ひとり一人の目覚ましい成長を感じた1年間でした。保護者の皆様には温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

ひなまつり



雛人形を興味津々な表情でみる子ども達。お雛様を見て「ここ！」と教えてくれたり雛飾りのお道具に興味を持ったり、楽しい時間を過ごしました。クラス毎の写真撮影時には、回数を重ねるごとに慣れ、職員が入らなくても写真が撮れることに成長を感じました。

卒園式

3月18日(水)に卒園式を行ないました。10名全員が卒園式に参加でき、緊張しながらも証書を受け取りに行く姿や、『にじ』の歌を歌う姿、最後まで座っている姿に、1人ひとりの成長を感じて胸がいっぱいになりました。

おたんじょうひおめでとう

にじぐみ 誕生会の主役が名前を呼ばれると、元気に「はい」と手を挙げてみんなの前に。ハッピーバースデーの歌でお祝いをしました。バースデーカードをもらうと、嬉しそうにカードを見ていました。

ほしぐみ 「ジャングルポケット」のスケッチブックシアターでは、動物の後ろ姿や鳴き声をヒントに「カエル?」「カバ?」と考えたりして、楽しむ姿が見られました。最後にバースデーケーキが飛び出すと目を輝かせながらみんなでお祝いを喜び姿が見られました。

4月の予定

10日(金)	避難訓練	
15日(水)	身体測定(つき)	4月のうた ♪チューリップ ♪むすんでひらいて
16日(木)	身体測定(ほし)	
17日(火)	身体測定(にじ)	
24日(金)	引き渡し訓練 ※帰りのバス送迎なし	

職員研修

2月27日、くるみ職員から提供された事例をもとに、GSV(グループスーパービジョン)を実施しました。普段担当していないお子さんの事例だからこそ、先入観にとらわれず新鮮な視点で意見を交わすことができました。職員同士がグループでアイデアを出し合い、様々な角度から検討することで、日々の支援に活かせる気づきや工夫を共有できました。このような学び合いを大切に、より良い支援を目指します。

新年度のおしらせ

- ・R8年度よりクラス名が変わります。
つきぐみ(現年少児)→ほしぐみ(新年中児)
ほしぐみ(新年中児)→にじぐみ(新年長児)になります。
- ・リュックにキーホルダーを付ける際には【一つのみ】でお願いします。

